



事業名	外国ルーツ青少年(高校生)向け進路・キャリアの支援・相談 およびロールモデルコミュニティ創出事業		
団体名	glolab		
事業の概要	<p>外国ルーツの高校生は、高校入学後、日本語力不足で授業を理解できず自己効力感を失ったり、進学・就職の情報を適切に入手できなかつたり、また高校側も生徒の課題に対して十分な把握・対応ができなかつたりする等の問題に直面することが多く、中退や進路未決定の状態卒業するなどの問題を抱えている。本事業では、相談ツールや進路・在留資格等の動画等の情報を提供するオンラインプラットフォームの構築や、ロールモデルとしての外国ルーツの社会人・大学生との助け合う、学び合う場の形成を通じて、外国ルーツ青少年の自律学習を促す仕組みの構築を目指す。また、高校現場での法律・生活・日本語教育にかかわる教員研修施を通じて、複数分野の専門家や行政、学校と連携したバックアップ体制作りを目指す。</p>		
事業期間	2020年5月～2023年3月		
助成額(円)	助成総額	事業費 (管理的経費を含む)	評価関連経費
	29,746,800	28,259,800	1,487,000
審査ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援体制をオンライン化し、ランニングコストを抑え、より多くの対象者の支援を可能にしようと試みている点は革新的な構想といえ、実現できれば、これまで手が届かなかった高校生というカテゴリーの課題にもリーチできるようになる。</li> <li>・外国ルーツ高校生に的を絞って、その中退防止と進路不明の削減といった具体的な指標を活動目的に据えたことにより、取り組みの実効性を高めている。</li> <li>・外国ルーツ青少年本人自身が問題と向き合う機会を設ける「オンライン支援プラットフォーム」の構築はユニークな構想であり、教員向け研修も展望されており、生徒・教員の双方向からのアプローチを重視されていることは評価できる。</li> </ul>		

\*助成額は、実行団体により提出いただいた計画書類(事業計画・資金計画・評価計画)に基づいて算定しています。